



毎月の家庭通信・献立・保健だより等もHPでご確認いただけます

9月の終わりに近づいてようやく秋風が心地よい季節がやってきました。

子どもたちの遊びも体を思いきり動かして遊ぶ姿が多くなってきています。今月は近隣の公園等を活用して体を十分に動かしたり、季節の変化や実りの秋を保育に取り入れたりしながら過ごしていきます。

さて、9月は全学年で保護者会を行い多くの方にご参加いただきありがとうございました。本園は0歳児のお子さんから就学前のお子さんまでが生活していますが、小学生以上のご兄弟がいっぱいいらっしゃる方もいますので、子育ての悩みも人それぞれです。2歳児くらいまでは食事やおむつ外しなど生活面での悩みが多く、幼児になると友だち関係や生活の自立、習い事など学童期が視野に入り、「こうあってほしい」という親の思いや期待も大きくなってきます。保護者会では参加者同士で子育てについての悩みや我が家のエピソードなども交えてたくさんの対話が生まれ、そこから「そういう考えもあるのか」「なるほど・・・」「我が家も同じ」などなど子育ての話ができる仲間の存在に気づけた発見もあったようでした。子育てに関する情報はインターネット上で山ほど目にしますが、一方的になりがちです。大変だと思っていた子育てが人とつながりができると、一人ではないと思えて、肩の荷がすこーし楽になることがあります。2学期は保育参加や行事などでも保護者の方同志が会話する機会も増えてきますので、ぜひ、おだ認定こども園のこの場所で育つ子どもたちを中心に大人の輪も広げていけたらよいですね。

子育てのご相談も随時お受けしています。れんらくアプリでお申し込みください。

季節の変わり目は気温差も大きく自律神経に不調を来すことが懸念されます。大きく深呼吸を一日3回は心がけましょう。

10月のねらい

*3.4.5歳児のねらいは、9月・10月のねらいです。

<年長>

- 様々な材料や道具を使い、試したり、考えたりしながら作りたい物や場を作る事の面白さや満足感を感じる
- 自分の思いや考えを相手に分かるように伝えたり、相手の話に耳を傾けたりして、自分たちなりに考えたことを進めていくことを楽しむ
- 様々な運動遊びに興味をもって取り組み、全身を動かして遊ぶことを楽しむ

<年中>

- 保育者や友だちと一緒に体を動かして遊ぶことを楽しむ。
- 夏から秋への季節の変化に興味関心をもち、身近な自然に触れる。
- 自分の好きな遊びをするなかで、友だちとの関わりを楽しむ。
- 様々な素材に触れながら、自分たちなりに考えたり、クラスの友だちと力を合わせて作ったりすることを楽しむ。

<年少>

- 簡単な身の回りのことを自分でしようとする。
- 保育者や友だちと同じ場で遊ぶことを楽しむ。
- 保育者と一緒に体を十分に動かす心地よさを感じる。
- いろいろな素材に触れ、自分なりに工夫して作ることを楽しむ。

<2歳児>

- 保育者の見守りや関わりの中で、自分のことを話したり、周りの話を聞いてみたりする
- 身近な秋の自然の中で、見たり触れたり身体を動かしたりすることを楽しむ

<1歳児><0歳児>

- 0.1歳児は個別のねらいを立てています